



<CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

2019年5月16日

ベトナム初の国産車

- ◆ベトナムのコングロマリットであるビンググループ傘下のビンファーストが初の国産車の生産に乗り出す。
- ◆2018年秋、港湾都市ハイフォンに工場を完成し、2019年8月から本格稼働の予定。
- ◆量産車として、高級4ドアセダンの「LuxA2.0」、高級SUVの「LuxSA2.0」、および大衆向けスモールハッチバックの「Fadil」を発売予定。
- ◆プラットフォーム等はドイツBMW、デザインはイタリアの名門ピニンファリーナと、欧州勢が立ち上げに協力（小型車はOpel (PSA)）。
- ◆販売開始予定時期：2019年第2四半期（Fadil）；第3四半期（LuxA2.0 および LuxSA2.0）
- ◆販売見込み台数：第1フェーズ（2019年-2025年）に25万台；第2フェーズ（2025年以降）に50万台

4ドアセダン「LuxA2.0」



出所：ビンググループ

- ・BMW5シリーズ旧型F10がベース
- ・総排気量 2000cc
- ・最大出力 130kW (175ps)/170kW (231ps)
- ・全長 x 全幅 x 全高：4,973 x 1,900 x 1,464
- ・価格：9億ドン（約423万円）

SUV「LuxSA2.0」



出所：ビンググループ

- ・BMW X5旧型F15がベース
- ・総排気量：2000cc,
- ・最大出力：170kW (231ps)
- ・全長 x 全幅 x 全高：4,940 x 1,960 x 1,773
- ・価格：12億8,600万ドン（約604万円）

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。



スモールハッチバック「Fadil」



- ・ Opel Karl Rocks がモデル
- ・ 総排気量：1,400 cc,
- ・ 最大出力 73kW (99ps)
- ・ 全長 x 全幅 x 全高：3,676x1,632x1,495
- ・ 価格：3 億 5,900 万ドン（約 169 万円）

出所：ベトナム法曹協会

【参考】ベトナムの自動車市場（JVRC の調査に基づく）

- ・ 自動車販売台数（2018 年）：288,683 台（タイ 1,039,158 台）
- ・ 自動車販売台数（2019 年第 1 四半期）：99,273 台
- ・ 100 人当たり自動車販売：0.3 台（2018 年；タイ 1.5 台）
- ・ 輸入車：約 25%；国内組立て車：約 75%
- ・ 主要現地組み立てメーカーの市場シェア：トヨタ 22.8%，チュオンハイ 20.4%，ビナムツダ 11.3%（2018 年 1-12 月）

以 上